

# 東京病院ニュース

## 第 2 号

2001年 10 月発行



発行元 国立療養所東京病院

〒204-8585 東京都清瀬市竹丘3-1-1

TEL 0424 (91) 2111 FAX 0424 (94) 2168

ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~tokyo/>

### 進化する東京病院

#### めぐまれた環境

東京病院を訪れる私の知人は異口同音に、「広くて、緑が多くて、いいところですね」とほめてくれます。ある人は「構内に入ってから櫛の並木道が何ともいえない」といいます。このような恵まれた病院の環境は、当院のかつての療養所時代の特徴の反映といえることができるでしょう。当時、入院することになった人達は、並木道を歩きながら、これから始まる長い療養生活を想い、しばらく娯楽と離れる気持ちを固められたのではないのでしょうか。そして、ホテルの場合と同様にこのような恵まれたエンタランスは、病院に高い格式を与えてくれます。

#### 世の中様変わり

ところが、星霜移り、世の中も少し様変わりしてきました。たとえば、従来のスーパーマーケットや個々の店にかわって、便利な場所にあり、駐車場があつて、気安く入ることができ、24時間営業のコンビニエンス・ストアが勢力を伸ばしてきました。格調よりも利便性、格好よりも実質という訳です。そのようななかで、当院も恵まれた環境を自慢ばかりもしてられないようになりました。たとえば、健康な人達には何でもない並木道も、呼吸不全の方には苦勞になることもあります。「バスの停留所から外来棟までたどり着くのに苦勞します」という声も聞かれます。最近では自家用車で来院される方も増えてきました。新しい外来棟ができるときには、駐

車場も整備される予定であり、患者様に利用して頂き易い病院にしなければなりません。また、東京病院の奥まったたたずまいは、外からみて中の様子がわかりにくい原因の一つにもなっているようです。たとえば、当院に消化器外科があることを御存知ない方も少なくないようです。

#### 東京病院変身中

よい病院にはひとりでも患者様が集まって来ると安心していただける時代ではありません。東京病院は皆さんに利用して頂きやすい病院に変身しつつあります。その息吹きをこの「病院ニュース」に感じて頂ければ幸いです。

(副院長 四元秀毅)



秋の並木道



カルガモの太郎ちゃん  
管理棟のベランダで一休み



当院玄関の「日日草」



### ご参加を！「結核研修セミナー」の開催

〈都内の臨床医が対象です！〉

#### 結核は大都市圏に集中して発生する傾向

わが国では結核発生の地域格差は進行し、今や、結核は大都市圏に集中しているのが現状です。したがって、東京都における結核対策は、現在も最重要の課題といえます。当院では日頃、結核に関する最新の診断、治療のノウハウ、および研究成果を、広く伝えることにより、結核対策に少しでも寄与したいと考えておりましたが、このたび、厚生労働省からの指示もあり、結核研修セミナーを東京都医師会にご賛同をいただき共催で企画することとなりました。

#### セミナー開催内容（無料です）

1. 日 時 平成13年12月7日（金）、13時から17時まで
2. 場 所 東京都医師会館講堂、千代田区神田駿河台2丁目5番地
3. 講演等の題目
 

開会の辞	東京都医師会学術部 理事 早川弘一
基調挨拶	国立療養所東京病院長 毛利昌史
(1) 東京都の結核、今、何が問題か	都衛生局 感染症対策課長 松木一雅
(2) 結核の診断：新しい検査法はどう利用すべきか？	国立熊本南病院 副院長 佐藤敏二 国立東京病院 医長 川辺芳子
(3) 結核の臨床：病例示と胸部X線を中心に	国立東京病院 医長 赤川志のぶ
(4) 結核の治療で注意すべきポイント	国立東京病院 医長 町田和子
(5) 結核とC型肝炎：両者の接点は？	国立東京病院 部長 原田英治
4. 対象者 都内の臨床医等
5. セミナーの申込み方法等（座席に限りがありますので、お早めのお申込を）
 

申込期間	11月一杯（土、日、祝日を除く、9時から16時まで）
申込みの方法	FAXでお申込みください

 FAXの文面は「結核研修セミナーに参加」と記載され申込者の住所、氏名、（所属病院等）をその次にご記入下さい。参加票は追って送付いたします。

FAX番号 0424-94-2168

事務局は当院庶務課庶務係です。外線 0424-91-2111 内線 2222

（日本医師会生涯教育研修5単位及び  
日本内科学会認定内科医資格更新講座2単位が取得できます。）

## シンボルマークが完成！

### 東京病院のシンボルマーク



#### （説明）

- (1) シンボルマーク作成に当たって「理想的」に考えたことは、字形的にはシンプルさを、配色的にはパステル（淡く柔らかな、人に優しい色のこと）系の色の採用、そして、見てみると「東京病院」のイメージが広がるもの、またバッジ、ナースキャップ、その他各種のものに付けてもらってほしいもの、求めるものは多くありました。
- (2) 文字 **A** は、当院は古くから、呼吸器系の病院として広く知られているため、「肺」Cと「心臓」C（Cが頭文字、ラテン語でカルディアともいう）の外形をホスピタルの「H」になぞらえシンボル化いたしました。
- (3) **A** の下の **Tokyo** は、まさしく当院の「東京」であり、すなわち、東京とホスピタルをあわせて、「東京病院」と読み切ることとなりました。
- (4) 配色で、**A** の「深緑」は当院の「榎並木」そのものの色を、バックの「薄緑」は全体的に緑多き当院の木々などをイメージいたしました。
- (5) **Tokyo** の少し赤の勝った桃色は、当院の「五月つじ」と「桜」の花びらをイメージいたしました。
- (6) 結果的には、シンプルな仕上がりで、字体も丸みをおび、しかも躍動的に飛んでおり、当院の発展を示唆していることを指したものである。さらに、これを囲む、いわば外形も円形であり、日く、「四方まるくおさめる」に通じるものであります。（このように解釈していただきたいと思います。）

原案制作者：リハビリテーション学院 作業療法学科2年 谷口 桂太 氏

### シリーズ①

## 注意警報！ 結核の親せきのような 病気がひそかに増加

### 非定型抗酸菌とはなにか？

結核は、昔から知られている強力な伝染病で、今でもたくさんの方の生命を奪っています。しかし、結核菌の親せきのような非定型抗酸菌という菌があります。今、日本ではこの菌による感染症、非定型抗酸菌症もじつは密かに増加しています。結核は今日本で毎年約3万5千人発病していますが、非定型抗酸菌症は毎年約2千人ないし3千人が発病していると考えられています。

この菌は、結核菌とそっくりなので、最初は「あなたは結核です。」と言われることがしばしばあります。しかし、非定型抗酸菌症は結核のようにどんどん進行することはありません。結核と違って他人へうつることはありません。

非定型抗酸菌は結核と違って何十種類もの菌がありますが、日本の非定型抗酸菌症の7割くらいはMAC (Mycobacterium avium-intracellulare complex) と呼ばれる菌で占められています。

### では、このMACと呼ばれる菌で どんな病気が起きるのでしょうか？

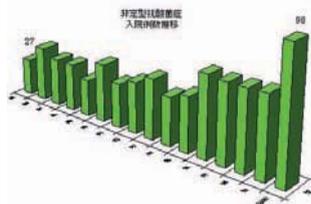
大きく分けて二つのタイプがあります。一つは、昔結核にかかり、肺に空洞などの壊れた部分がある人に起きるものです。咳や痰がでて微熱もあり、又結核が再発したのかと思つてよく調べると非定型抗酸菌症だったというものです。

もう一つは、どうしてかまだ理由はわかっていませんが、特別の病気もなかった中年過ぎの女性の方に多いタイプで、たいがい血痰で始まります。そのうち頑固な咳や

痰が増加し微熱もでてきます。レントゲンを撮ってみてもわずかな影しかなく、多くは慢性気管支炎とか気管支拡張症などの病名をつけられていますが、ふつうの薬ではちつとも良くなりません。

国立療養所東京病院では、入院患者で見ると非定型抗酸菌症の新しい患者さんは10年前頃は年間約30人診ていましたが最近1年間は年間約90人と3倍程度に増え、今まで500人を診てまいりました。

このように当院は日本でもっとも多く非定型抗酸菌症を診て、内科的・外科的な治療や多くの研究を行っている施設です。



### では、治療はいつからどのくらいか？

### （早期発見早期治療が大切です！）

世界中で研究中ですが、非常に困難な問題となっております。結核菌の親戚ですから結核に用いるのと同じ様な薬を多く使います。しかし、結核と異なって現在非定型抗酸菌症に確実に効く薬はまだありません。

結核菌より病原性は弱い菌ですが、結核よりはるかに頑固な菌なのです。早い段階で発見されれば外科的に病気の部分を切除するのが最も効果的な場合もあります。

内科的には、結核に使う薬を中心に3種類や4種類の他の色々な薬の組合せで何とか軽くすることに精一杯の努力をしております。

どんな病気でなくてもそうですが、早く発見すれば治療もよく効きます。

（今、これをお読みになって、心当ることがありましたら、東京病院へお越し下さい、専門外来を開設しております。）

（臨床検査部長 倉島篤行）

# シリーズ・ドクター紹介

①診療案内 ②出身地 ③趣味及び特技 ④モットーとする言葉 ⑤好きな食べ物 ⑥その他メッセージ

 <p>かわ べ よし こ 川 辺 芳 子 (呼吸器科医長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①結核・呼吸不全・喘息</li> <li>②東京都武蔵野市</li> <li>③旅行・ピアノ</li> <li>④人生に無駄なことはない</li> <li>⑤祭りずし</li> <li>⑥話をよく聞くようにしています。</li> </ul>	 <p>あか かわ し の ぶ 赤 川 志 の ぶ (内科医長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①呼吸器内科（間質性肺炎・サルコイドーシス・結核など）</li> <li>②埼玉県浦和市</li> <li>③旅行と散歩</li> <li>④泰然自若（かくありたし、でもまだまだ達っせず）</li> <li>⑤ケーキ・生和菓子・チーズ</li> <li>⑥医療側、患者様ともに相互理解が大切だと思っています。</li> </ul>
 <p>なが やま なお ひろ 長 山 直 弘 (内科医長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①呼吸器内科</li> <li>②愛媛県宇和島市</li> <li>③読書</li> <li>④果を求めずして、己が本務を尽すべし</li> <li>⑤辛いもの以外はOK</li> <li>⑥体の病気を診ていても、その人の魂との関係を考えてしまいます。</li> </ul>	 <p>なが い ひで あき 永 井 英 明 (呼吸器科医長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①呼吸器内科全般・感染症・緩和ケア</li> <li>②群馬県渋川市</li> <li>③読書（乱読）・映画鑑賞・旅行</li> <li>④リラックス</li> <li>⑤果物（何でも）・めん類</li> <li>⑥禁煙外来（金曜）を始めました。タバコでお悩みの方はぜひいらして下さい。</li> </ul>
 <p>やなぎ ほら こう じ 柳 原 幸 治 (リハビリテーション科医長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①脳卒中リハビリテーション</li> <li>②東京都大田区</li> <li>③サッカー（守衛：ハーフ）</li> <li>④「ガンバレ」「ガンバレ」はやめましょう</li> <li>⑤ビール、刺身</li> <li>⑥脳卒中後の嚥下障害の方や、体力の低下した方は御相談下さい。</li> </ul>	 <p>せ がわ かず ひこ 瀬 川 和 彦 (循環器科医長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①循環器内科・肺結核</li> <li>②東京都日野市</li> <li>③ピアノ・ギター 今は子育て（15才・12才・2才の3児の父）</li> <li>④明日があるさ</li> <li>⑤枝豆・冷奴・焼き鳥（つまり、ビールのおつまみです）</li> <li>⑥薬と毒は背中合わせ。何でも薬に頼るのではなく、必要最小限の薬で治療するように心がけています。</li> </ul>

本年7月から総合案内の実施

総合案内オープン  
好評です!!

「病棟はどう行ったらいいですか  
検査をするところはどこですか  
面会にきたければ、今あえるかしら  
病院ニュースはいただけるでしょうか  
バスの時刻表はありますか  
……?」

みな、患者様が「総合案内」の婦長に問いかけておられる声です。

「高齢の方、体のご不自由な方、いろいろな方々が千差万別の問いかけをされております。

## モットーはSTW

私達がその際モットーとしていることは、まず問いかける方の立場に立つこと、視線の位置を同じ高さにする事、そして「STWの精神」(S)んせつ、(T)いねい、(W)かりやすくで接することです。

そのようにしても、なかなかお分かりいただけない場合もあります、これは私たちの不徳の至らなさであり日々反省しているところでもあります。

しかし楽しいこともあります、わかっていただし、帰りにお礼を言ってくださる方、そのうち、顔なじみになり次の時は挨拶を、また逆に励ましのお声をかけていくくださる方など、その瞬間の喜びは何事にもたどえようのないものです。

「病棟で接する患者様への意識」とこのように「ご案内のために接する患者様方への意識」は、同じものであるべきと考えておりますが、この「総合案内」に立つことにより、改めて私の意識の基本に立ち返らせていただくようなフレッシュな気持ちになります。これは果たして私だけでしょうか?

「心の通う患者様へのサービス」これからも取り組んで参ります。

(副看護部長 宮坂きぬ子)

# 東京病院自衛消防隊、集まれ!!

◆チームワークは一番だった  
我々6人は運命の「自衛消防隊員の発令」の元を集まり、日々の猛訓練を行いました。その成果を、去る7月13日(金)、三菱商事運動場にて地元清瀬市消防署主催による「自衛消防訓練審査会」で発表いたしました。

初めは自衛消防隊の意味も良く理解していない先行きの不安な6人でしたが、毎日のように練習を重ねた成果が実を結び、大会では全員実力以上の力を出し切り、優勝こそは逃しましたが、猛暑の中、完全燃焼しました。

私、男子隊長長から見ると、我々隊員は驚くほど個性が全く違います。一人として同じ性格の者はおりませんでした。

悔し涙を流すほどの人一倍負けず嫌いの小町真由美、実年齢とは想像もつかないほど若い行動力の天満尚、「優勝以外はヒリ同然」と熱い情熱でみんなに気合いを入れてくれた細入憲、見かけは物静かだけど内に秘めたパワーは他の誰にも負けない笠沼雅美、いつも明るくケガをしても弱音を吐かない頑張り屋の戸川直子……。

これは私が見たまだ二部分にすぎませんが、こんな個性ある我々6人の結束力は他のどのチームにも負けてはいなかったと思います。

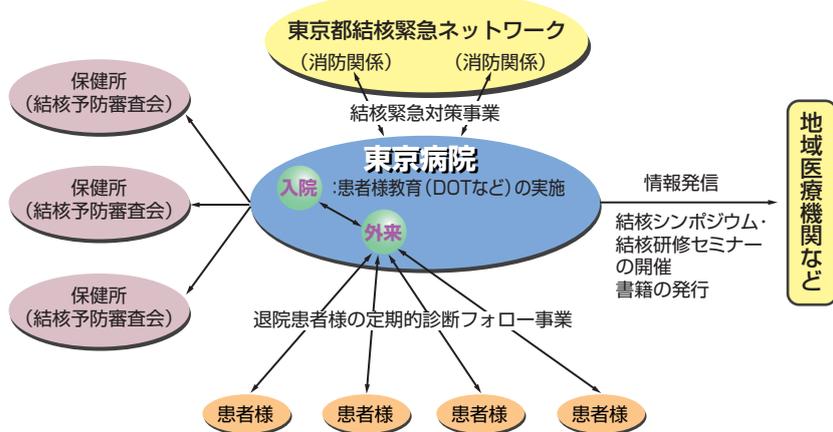
最後に、隊員を代表してこのような貴重な経験をさせていただき心から感謝いたします。併せてお暑い中、練習、大会に応援に来て下さった方々、本当にありがとうございました。  
(庶務課 足達 聡)



(男子隊)

(女子隊)

# 結核診療ネットワーク稼働中



## 《結核の現状》

結核は社会的影響の大きい感染症です。全世界の結核患者数は八百万、結核死亡者数は三百万といわれ、日本でも一九九九年に四万四千人が(菌陽性二万一千人)新たに結核になり、この中でも感染危険度の高いと言われる痰塗抹陽性者は一万五千人でした。結核罹患率(新発生の結核患者)の

減少速度が遅くなり、特に塗抹陽性肺結核罹患率がむしろ増加していることが問題です。結核患者を早期発見すること、発見された患者の治療中断を防ぎ、治療完了率を高めることが私たちの医療機関の使命です。

## 《結核患者発生時に対応するネットワーク》

医療機関は地域保健所に対して、結核患者発見2日以内に結核患者発生届けを提出する法的義務があり、同時に結核予防法34条や35条に基づく治療費の公費負担申請をします。保健所の結核審査協議会は申請内容(含む治療内容)が適正かどうかをチェックします。地域の保健所は、保健婦による入院患者面接など患者様を把握すると同時に、患者様の家族や接触者について、発病予防や病気の早期発見を行います。また当院では、緊急患者発生に備えて毎日午後4時に空床状況を都感染症対策課に報告するなど、緊急医療に対応しています。

## 《治療完了のために対応するネットワーク》

結核は普通の肺炎と違って治るのに時間がかかり、耐性のない初めての患者様も少なくとも6ヶ月間の治療が必要です。発熱や咳、痰などの自覚症状がなくなった後、あるいは培養で菌が生えなくなった後、一定期間薬を飲み続けなければなりません。しかし約1割強の患者様は治療から脱落します。また入院などの拘束が嫌で自己退院する方もいます。治療完了のための当院で工夫したシステムをあげます。入院中にDOT(対面服薬治療)を含む入院教育を行うって規則正しい服薬習慣をつけてもらう。退院時に保健所担当保健婦と連絡をとる。

カルテないし外来予約表で治療中であることを外来看護婦が把握し、中断があれば、本人及び担当保健婦に連絡し、保健所と協力して治療を継続させるなど。

## 《結核医療向上の為に情報発信》

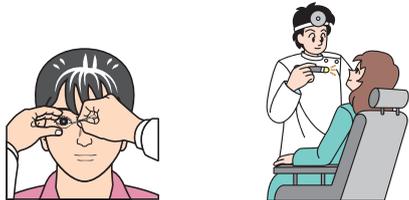
当院は、地域医療機関(特に東京都全域)を対象として、結核シンポジウム、結核研修セミナーなどを、実施し、広く情報発信に努めています。また、最新の診断治療をわかりやすく解説した、「結核アップデート」を発行し、好評をいただいております(近く再販予定でもあります)。  
(呼吸器科医長 町田和子)

# あなたの眼鏡、コンタクトレンズは合っていますか？

## 目の健康にとって重要なこと

近視・遠視・乱視は目の屈折異常の一つであり、眼鏡やコンタクトレンズを処方することが一般的です。正視の目と屈折異常の目の違いはどのようなものでしょうか？

『正視』では遠方から入ってきた光が網膜できちんとピントが合いますが、『近視』は網膜より前方でピントがある状態で、ものを見たとき遠くがぼやけて見えます。一方、『遠視』は網膜より後方でピントがあう状態で、実際には、遠くも近くもぼやけてしまいます。



もし、あなたが「黒板の字が見えない」とか「運転に差し支える」といった自覚症状があって、日常生活に不自由を感じるようであれば、視力矯正の必要性が高いと考えられます。眼鏡やコンタクトレンズは、着用したり外したりしたからといって度が進むことはありません。また、眼鏡やコンタクトレンズを装着して、目の奥が痛くなったり、頭痛、肩こりを感じたりするのであれば、適切な処方がされていない、あるいは時間が経過して度が変わりし可能性があると考えられます。このような状態が長く続くと、目の調節力を酷使することになり、目に負担がかかります。適正な度数で正しく処方されたものを使用することが目の健康にとって重要です。

**適切な処方と指導をお勧めします**

眼鏡やコンタクトレンズは取り扱いや購入の手軽さだけを基準に選んだりせず、眼科専門医のもとで適切な処方と指導を受けることをお勧めします。また、その時に白内障、緑内障等の眼科疾患が発見されることもあります。何か目の異常を感じたら気軽に眼科を受診されてみてはいかがでしょうか？



(眼科医長 神谷和孝)

**感動のスペイン旅行**

(サグラダ・ファミリア聖家族教会で)

**旅の「ぎっかけ」篇**

私がスペインに行きたいと思ったきっかけは、テレビでサグラダ・ファミリアの特集を観て、大いに感動したことだった。かの有名なアントニオ・ガウディが1882年建築を始めてから、いまだ完成しないサ

グラダ・ファミリアに捧げた聖家族教会。120年たった現在完成しているのは、「生涯のファサード」「受難のファサード」とそれぞれのファサードに配される、12本の鐘楼のうちの8本である。

それぞれのファサードにある鐘楼は100mを越す高さがある。バルセロナオリンピックの女子マラソンコースで盛んに映し出されたこの林立する鐘楼には、気の遠くなりそうな螺旋階段が続いていた。それぞれの鐘楼には将来、音階の違う鐘が取り付けられ、綺麗な音楽がバルセロナの街に響き渡るとのこと。生きているうちにその音楽が聴けたらいいな、と思う。

**食べもの篇**

さて、スペインで印象深いのは、料理の量。パエリア料理のレストランに行った時のこと。パエリアが出てくる前に、直径30cmくらいのお皿(一人分)に山のように盛りだんだんと無口になるばかり。あまりの多さに、私たちの食事タイムはいつも無言のまま。こんな量を食べているにもかかわらず、スペインの女性はスタイルのいい人が多く、うらやましい。

**飲み物篇**

今度は飲み物篇です。スペインは暑い。炎天下を歩き続ければのども渇く。BARに入り、アイスコーヒーを注文すると「?!」という顔をされ、何回か言い直した後に、解ったというジェスチャー。不安な気持ちで待っていると、出てきたのはアツアツのエスプレッソと水の入ったグラスだった。今度は私たちが「?!」。お店の人を振り返ると、「グラスに移して飲む」というようなこと(多分)をスペイン語で言い、涼しい顔をしている。何日かして行ったレストランでも同じような光景を目にした。スペインには「アイス」というものは無いらしい。(本当のところどうなのだろうか...)

**着るもの篇**

最後に、やつぱり、ヨーロッパの人々は、身だしなみをとて大切にしている。というか、着ているもので人を判断するような感じ(独断と偏見か?)がある。アントニオ・ガウディが電車で轢かれた時、あまりのみすばらしさに浮浪者と間違われ、なかなか病院で診てもらえなかったという話にも、それが現れている。ホテルや服装に気を使うことも、旅のムードを高める大切な演出だと改めて思った。

**心のリハビリ篇**

旅は心のリハビリ。疲れた心をリラックスさせ、良い刺激を与えてくれる。そして、自分を見つめ直す大切な時間。旅から帰ると、心が軽くなって、気持ちに余裕ができる。限られた人生の中で(旅行中にピカソの『ゲルニカ』、ゴヤの死の恐怖を描いた『黒い絵シリーズ』の作品やキリスト教国に落ちたイスラム最後の砦アルハンブラ宮殿を見た後の感傷)、こんなにすばらしい経験ができることに感謝したい。そして、色々なことに感動できる心をつつまでも忘れずいたいと思う。最後に、職場の皆様お休みありがとうございました。

(4西病棟 看護婦 片山実穂)



サグラダ・ファミリア聖家族教会の「生涯のファサード」

**変わるいいもの**

毎週火曜日、某公共チャンネルで「プロジェクトX」なる放送がある。中島みゆきさんのテーマソングが流れ、イントロの説明は「非常に堅い口調」でありこれが小気味よい(はじめは気になったが)。

内容は、市井のいちサラリーマンがまた企業戦士が、ある目標(難事業の完成、先進機器の開発など)に向かって、幾たびの困難を乗り越え、最後に結実するというものだ。(記憶に残った番組「泣き虫先生、青函トンネル貫通、自動改札機の開発など」)

番組の途中、涙腺のゆるむこと多く(だから一人で見ることにしている)、エンディングが瞬く間に過ぎてしまう。

この番組の主人公達の精神は、目標に向かって突き進む一途な心、そして何よりも「変わることに頑強な意志」であると思う。

よくもこのような「事」に視点をおいて、うまく構成したものだと思ふと同時に、「世の中にはすごい人」がいるのだとつくづく感じ入っている。

このような「世の中のすごい人」は「変わることにない何か」を持つていてのことである。翻つて、私の「変わることにないもの」って何だろうと考えてみた。おつきあいのある古い方も、この頃は比較的若い方からも、何年たつても変わりませんね、艶歌オンリーで曲目は「ああ人生に涙あり」「高校3年生」「青い山脈」ですね!

野球は、強打者を集めても優勝できない東京の某プロ球団を、負けても負けてもスーッと応援してますね!

というような事をよく言われる(違うんだ!次元が)。

まっ、いいか。

このようなときにはこう心えることとしている。よけいなお世話だ、好きなものは好きなんだ、なにか:があるか

よく考えると(考えなくとも)この頑固さも「変わることにないもの」の大きなつた。

(Y・N)

### 尾瀬もまた

尾瀬に行つて来ました。ニッコウキスゲの盛りは過ぎていましたが、ギボウシ、トキソウ、カキツバタ、オゼコウホネ、ヒツジグサ、サワギキョウなど多くの花々に囲まれて、しばし浮き世を忘れて散策を楽しんできました。至仏山、浮島、木道、久しぶりに訪れた尾瀬は昔と変わらぬたずまいを見せてくれましたが、変わっていたのは入山者の年齢構成で、高齢者の団体がやたらに多く見受けられ、まさに尾瀬は老人パワーに席巻された格好です。途中で出会った二人の老婦人の「集合時間まで1時間半だからそろそろ帰りましょう。」なんと言う会話を、どんなに頑張つても2時間は掛かりそうな地点で耳にすると、将に老人恐るべしの感を深くします。とは言つても、小生も還暦に手が届きそうな年頃、あまり人のことは言えません。

皆さん、尾瀬は良いですよ。春の尾瀬、夏の尾瀬、秋の尾瀬、冬はちょっと怖いので敬遠するとして、四季折々素晴らしい景観を見せてくれます。一度訪れてみませんか。

(診療放射線技師長 阿南充洋)



ニッコウキスゲ



尾瀬の木道

### 夏の思い出

遙かなる「ちのち」へ

今年の夏もいつもの夏と同じだった。初めて、あの島を訪れたのは今から7年前、今年で5回目の里帰り?になる。私の目指すあの島とは、沖縄県八重山郡竹富町小浜島である。羽田から那覇へ2時間30分、那覇から更に1時間ジェットで南下すると石垣島が見えてくる。そこから、船に乗り換え約30分程揺られ、ようやく目的地小浜島に到着する。位置的には石垣島と西表島の真ん中、沖縄本島より台湾のほうがはるかに近い。緯度は、マイアミとほぼ同じ。とにかくたどり着くのに一苦勞である。ひとたび島に降り立てば、はたしてここは本当に日本か?と疑いたくなる。しかも、たまに(本当にたまに)見かける小浜名物「おじい」や「おばあ」の顔を見ると、やはり日本かなと少し安心する。ただし、何を言っているかは、いまだに解からない。それでも、この島の風になれると、あわただしい現実から解放された時間がスローモーションで流れ始めるのを感じる。(ここでは、新聞やテレビは必要ない。八重山のていだ(太陽)、島を流れる風、緑のシユガローロド(サトウキビ畑)、七色の海、満天の星空それだけで充分。初めて島を去る時、また来年も来ようと思った私が、何時のころからか島に来る度「ただいま」とつぶやいてしまうようになっていた、そんな気分になる不思議な場所である。そして、今年もまた帰ってくることに決めて島を後にした。

心にやさしい小浜島 皆さんも一度、体験してみては?

PS:台風には要注意 島から出られなくなります。去年は、私も危なかった。(薬剤科 西村富啓)



### 一日看護体験を実施して

7月31日火曜日、高校生の一日看護体験がありました。参加者は8名で、そのほとんどが将来看護婦になろうと思っている高校生でした。

皆、白衣がとてもよく似合い、その白衣はとても初々しく、私たちまでもがとても新鮮な気持ちにさせられるものでした。

高校生を受け入れる病棟を5箇所準備し、担当の看護婦を1名ずつ配置し、行動を共にしました。各病棟では洗髪、足浴、車椅子散歩、リハビリなどのケアを通して患者様と接しました。

#### 患者様とのふれあい

患者様の所へ行くまでは、緊張感が私達にまで伝わってくるような感じでしたが、おそろしく担当の看護婦が上手に誘導したのか、患者様が気を使われて声をかけられたのか、時間の経過と共に、素敵な笑顔で患者様とも自然に話ができて、和んで楽しそうでした。

患者様と接した時間は、アツという間の短い時間だったようですが、それでも人と人とのふれあいを直接感じ、感謝されることの喜びを感じるといった日常生活の中やや希薄になつた気持ちを十分に感じる事ができて、ますます自分の夢を確かなものにしようと感じたようでした。そして私達も初心の頃の純粋な気持ち思い返し、日頃の看護を振り返るよい機会だったと思います。

(7東病棟婦長 早坂素子)



神秘的な顔の看護体験生

### 7西病棟から “結核を治すために精一杯の努力”

#### 7西病棟はこんなところですよ

当院には4つの結核病棟があり、7西病棟はその1つです。現在の病棟は結核の院内感染予防のため、1時間に6回のヘパフィルターによる強制換気と、各病室は廊下や他の部分に対し陰圧に設計されているとのことで、これにより結核菌が外に流出しないようになっています。病棟の最上階(7階)の病棟なので、晴れた日には秩父連峰から群馬の山々、遠くには富士山も見えます。そして、この夏の時期は、毎週末、西武園の花火を楽しむ事が出来ました。

#### 最近の結核

結核は以前、不治の病とおそれられていましたが、今では昔の病気だと思っている人も多いのではないかと思います。確かに、治療の進歩で結核患者は減少してきました。しかし、1997年からは再び結核に罹る人が増えてきており、老人だけでなく、若い人の結核が増えているのが最近の特徴です。

#### 結核を治すために

結核の治療で大切な事は、薬を治療が完了するまで(最低でも6ヶ月)しっかりと飲むことです。医師・薬剤師・看護婦・外来・保健所が連携して関わり、薬の大切さを理解していただき、確実に飲み続けられるよう支援していきます。

また、結核は他の病気に比べ長期入院を必要とし、日常生活も制限されるため、患者様のストレスが大さくなる傾向にあります。そのため、月1回レクリエーションを行ったり、患者様と面接するなどして、できるだけ良い療養環境が提供できるようスタッフ一同協力して看護をしています。

(7西病棟)



患者様とふれあう「ゆかた姿の看護婦」

### 附属リハビリテーション学院から

リハビリ学院は、東京病院より、少し清瀬駅よりの緑豊かな自然に囲まれた、大通りから、おし入った林の中にある学校です。病院とは、学生が実習のお世話になり、学院の教官は、病棟へ行って、呼吸のリハビリを患者様に行っており、深く関わっています。

学院の建物というと、昭和42年水治療法棟を皮切りに48年学院本館、54年実習棟とまさに歴史(?)を感じさせる景観があります。大雨の時など、天井のあちこちから水漏れがして、日本地図・世界地図が絵書かれています。

#### ユニークな方々が多い

建物ユニークなら人間もユニークです。学生は、18才から54才まで多種多様の方々が集まっています。しかし、当学院の入試は、医療系学校の「隠れ?大」と言われ、難関な学校であるそうです。毎年20〜30倍程度の倍率を突破してくる学生ですが、平均年齢26〜27才でしょうか?社会人であった人が多く、楽しませてくれます。

#### 行事が多い

四季折折にふれて、行事があり、皆、楽しんでます。

特に、5月の学院祭では、理学療法学科の学生が、マッサージをするコーナーがあり、皆様方も一度マッサージに来て下さい。充分な満足感が得られること保証付きです。他に焼き鳥コーナー、食事コーナー、講演会、等々。

先日、作業療法学科学生が、木工の時間に流しソーメンの機械を作り、私も同席しました。ソーメンをすくうのに夢中になってしまい時間の経つのも忘れてしまいました。

学生の行事等の打上で、町の居酒屋で出くわすことがあり、そのときは、一緒に私も学生に戻ったつもりでエンジョイしたりします。

#### 気さくなフンキ

気さくな学風です。小さな学校で、堅苦しくはありません。皆様方も気軽に遊びに来て下さい。

あるいは、町の居酒屋等で職員・学生達に逢うかもれません。その時は「リハビリ学院の職員・学生ですか?」と声を掛けて下さい。(リハビリテーション学院 事務 金澤範二)



春のお花見風景

### よりよい食生活を(在宅酸素療法)「HOT」をうけている患者様に

#### 〜東京病院HOTの会から〜

私たち5西病棟看護婦は、在宅酸素療法を導入している方々を対象に、食生活全般についてのアンケート調査を行いました。その結果についてご披露させていただきます。

#### (食生活の内容について)

9割の方がさまざまな食品を取り入れて栄養のバランスは取れているという結果でした。しかし、体格指数は、6割の方が「やせている」、または、「やせ気味である」というものでした。

HOTを導入している方々は、「呼吸に費やされるエネルギーが多い」こと、「息苦しさが増す」などの症状により、必要な食事を摂ることができないことが、「やせている」という結果につながっていると考えられます。

野菜や果物やその他の食品をバランスよく摂取していても、必要な栄養摂取量を満たさないうているということです。

やせていることは、皆様が体調を崩した時に問題になってきます。それは、咳や痰などの症状が悪化することで、体力を消耗したり、食事が摂れず更にやせてしまうということから、栄養状態が悪くなってしまうのです。

そこで、間食に栄養価の高い食物をとり、1日3回の食事で不足した分を補うということもひとつの方法です。

1回の量を減らし、食べる回数を増やす「分食」という方法があります。

それと、調理することができない、食欲がない、という状態の時に備えて、高たんぱく質、高カロリー栄養補助食品を用意しておくのもよいでしょう。

#### (調理について)

「調理は自分で行う」という人が半数以上いることがわかりました。「調理の際工夫している点」という質問には、「疲れないように椅子を利用する」、「休みながら行う」、「余り動かない」、などという回答がありました。

それ以外に、調理の際のエネルギー節約方法としては、「料理する時は多めに作り、冷凍保存して置く」、「皿に盛りつけ洗いを減らす」、「オーブンや電子レンジを使って加熱する」、などという考え方もあります。

#### (買い物について)

買い物についてですが、自分では買い物に行けないのですが、「ヘルパーや家族に行ってもらおう」、「弁当や材料の宅配サービスを利用している」という方々もおられました。

このように、家族の介護を受けることができない人は、福祉サービスをj受ける方法もあることを忘れずに、福祉サービスを積極的に活用していきましょう。

呼吸器に障害のある患者様は、買い物に行ったり、料理をしたり、時には食べることでさえも苦痛に感じることがあると思います。

しかし、食べるということは、栄養を摂るというだけでなく、楽しみでもあり、生活を豊かにすることでもあります。

これからも在宅で生き生きと暮らすために、おいしく食事をする工夫をして下さい。

(5西病棟 小林麻紀)

## 東京病院の史跡

### 結核治療の史跡「外気舎」について

外気舎を初めてみたのは昭和44年である。そのころ私は結核予防会結核研究所付属療養所(複十字病院の前身)におり、病理の若い女性検査技師が東療の温室を見に行こう、と誘ってくれたのである。温室の傍らの外気舎にはまだ患者様がいた。長崎の結核療養所でも予防会結核でも外気舎というもののみたことがなかったので不思議な気がした。中学2年(昭和32年)の保健の授業で、結核治療の3原則は、「大気、安静、栄養」であると、教わったものだった。ほぼ3畳の小屋にベッド2つ、当時リファンピシン以外の抗結核薬はすでに使われ、化学療法が優勢なのに、12年前の精神がそのまま生きているのかと思ったのである。

しかし外気舎記念館の碑によると昭和41年4月に外気舎は廃止されたという。私は外気舎記念館そのものを見ていたらしい。外気舎は、結核治療と作業療法を同時に行う患者様の病舎として、昭和14年の傷痍軍人東京療養所開設と同時に作られたものだという。診察室及び食堂を中心に扇方に72棟が作られ、作業療法盛んなりし頃は130名から140名の患者様が入居していたとのことである。しかし治療の進歩と共に、松と雑木の林の中にあつた外気舎の群も、より効率的な作業病棟へと移行していった。従つて外気舎記念館は日本の結核治療の貴重な歴史的記念碑となつたのである。

(呼吸器科医長 町田和子)



外気舎の歴史ありし日の外気舎(今少し古くなってます)

# 外来診療一覽表

平成13年10月1日現在

## ■ 一般外来

診療科名		月	火	水	木	金
内科	呼吸器内科	四元・町田 益田	馬場・赤川 永井・西山	毛利・四元 倉島・長山 堀	川辺・鈴木 田中	安田・田村
	消化器内科	上司・福井	村居	時田	原田	矢倉
	循環器科	瀬川		瀬川		
リハビリテーション科 (脳卒中亜急性期を中心)		新藤・柳原	新藤	柳原		新藤・柳原
神経内科		城山	栗崎	栗崎	栗崎	当番医
呼吸器外科(肺癌、肺気腫等)		当番医	相良・米谷	当番医	当番医	福島・林
消化器外科・一般外科		当番医	仙波・後藤	仙波・黒木	当番医	仙波・後藤・韓
眼科		神谷	神谷	神谷	神谷	神谷
放射線科(治療)		三上	三上	三上	三上	三上
放射線科(診断)		堀部				

## ■ 専門外来 (当院独自の質の高い診療を推進しております、別折の「専門外来のご案内」も参照して下さい。)

診療科名		月	火	水	木	金
肝臓	外科	上司・福井	村居	時田	原田	矢倉
呼吸器関係外来	喘息	町田(午前)	当番医(午後)			
	禁煙					永井(午前)
	肺腫瘍	外科			田村(午前)	
	間質性肺炎		赤川(午前)			
	非定型抗酸菌症			倉島(午前)		
手掌多汗症		相良・米谷				林・米谷
気胸		相良・米谷				林・米谷
大腸ガン外来			仙波(午後)			中島・韓(午後)
糖尿病外来					矢倉(午後)	
緩和ケア外来(がん等)						三上(午前)

受付時間 8:30~11:00 診療時間 9:00~17:00

休診日 土・日・祝祭日および年末年始(12月29日から1月3日)

代表電話番号 0424-91-2111



毛利院長

610床(一般410床・結核200床)

### 病床数

- 緩和ケア科
- 麻酔科
- 放射線科
- 眼科
- 外科
- 内科
- 神経内科
- 消化器外科
- 呼吸器外科
- リハビリテーション科
- 循環器科
- 消化器科(肝臓疾患)
- 呼吸器科

### 診療内容

当院は、東京都の西北に位置し、周囲一帯には多くの雑木林が点在し、閑静で空気清澄な武蔵野の面影を今も残す恵まれた自然環境にあり、交通至便で医療施設として最適な環境にあります。

### 環境

## 東京病院概要



### 交通

- 西武池袋線 清瀬駅南口下車(池袋から準急25分)。清瀬駅南口からタクシー5分。徒歩20分。(西武バス)
- 南口②番乗り場から久米川駅行・下里団地行・花小金井行・所沢東口行に乘車、五ツ目(約5分)の東京病院下車。
- 武蔵野線 新秋津駅からタクシー5分。徒歩20分。
- 西武新宿線 花小金井駅、久米川駅、所沢駅東口
- 東武東上線 志木駅から清瀬行のバス路線があります。



### 当院の位置

